



# 森ボラ 通信

第142号 2014年3月20日発行  
NPO法人北海道森林ボランティア協会

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

## トピックス

### 『澄川環境林基本計画』

「澄川環境林基本計画」は昨年9月にプロジェクトチームが発足し、検討を重ねながら今年1月の幹事会に基本計画、地区割図、年次作業計画、各ゾーンの活動概要を提出し了承された。また、3月19日の会員例会では出席者に和田さんから内容が説明された。今後の活用が期待されます。

プロジェクト委員：市山、大窪、和田、樫棒

2014年3月19日

項目	内容
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物多様性を持った巨木の森</li> <li>・学習の森(教育支援を主体とした積極的な育林活動)</li> <li>・里山(バランスの良い徐間伐を行い、永続的な薪炭材の供給)</li> <li>・奥山(極力人手をかけず、最小限の施業とし、自然更新力を引き出す)</li> <li>・保全地区(風倒、水辺保全地区とし一切人手をかけず、自然の更新に任せる)</li> </ul>
基本方針	<ol style="list-style-type: none"> <li>①一般に開放しないが学習の森・里山の遊歩道は開放できるレベルまで整備する。</li> <li>②積極的な教育支援を行う。</li> <li>③外来種は持ち込まない、またアカシア・クズは徹底的に駆除する。</li> <li>④活動効果を定量的に確認する。(標準木、標準地の継続測定)</li> <li>⑤生物多様性の確保と向上を図る。</li> <li>⑥年次作業計画は中長期(1期5か年、3期程度)を基に、適宜見直しを行う。</li> <li>⑦札幌市環境局みどりの推進部と適宜整合を計る。</li> </ol>
活動計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>①澄川環境林を5地区(A~E)、33区に区分し活動を行う。</li> <li>②道路は上位からキャリコ道、遊歩道、作業道とする。(木道を含む)</li> <li>③標準地調査: 第1、2樹木園として計測を継続する。</li> <li>④標準木調査: 各地区を代表する5樹種(各5本程度)を選定し2年毎に周長を測る。</li> <li>⑤全地区、特に南側のニセアカシアの駆除を優先し、巻枯し作業を取り入れる。</li> <li>⑥生物多様性を推進するために針葉樹植栽、採餌木保存、ホタル池造成を行う。</li> <li>⑦親子森林環境教室を計画し、それを通じて地域住民との交流を進める。</li> <li>⑧南北に避難用のあずまや(避雷針付き)を設置する。</li> </ol>
第3期5か年目標 (2013~2017年度)	<ol style="list-style-type: none"> <li>①A~D地区の未活動区域の倒木、枯損木、ツル処理及び受光間伐の推進。</li> <li>②E地区の道路整備及びニセアカシア駆除。</li> <li>③標準地、標準木の選定、測定実施。</li> <li>④親子森林環境教室の準備及び開催。(準備委員会の設置)</li> <li>⑤南側E-2地区に避難用あずまやの設置。</li> <li>⑥キャップ等に植樹の際は針葉樹を取り入れる。</li> </ol>
活動ルール	<ol style="list-style-type: none"> <li>①朝礼、終礼の確実な実施。(作業予定、配置、安全注意、道具整備、報告・反省)</li> <li>②伐採を実施する場合は、事前に選木を行う。</li> <li>③多くの参加者が情報を共有。(ボラ通、ホームページ、現地看板他)</li> <li>④助成を目的とした基本方針の変更はしない。</li> </ol>
その他 (各委員の提言)	<ol style="list-style-type: none"> <li>①市民参加の森: 年間10組程度の親子に植樹、草刈り体験等。</li> <li>②会員の増強、若返り策として土日作業機会増と子供、親子会員の募集。</li> <li>③機械作業と人力作業のバランスを図る。伐採では周長60cm以下は手ノコ使用。</li> </ol>

## ◆ 活動報告・幌南小特別授業「森の素晴らしさ」＝花王みんなの森助成＝

2月4日幌南小学校大講堂において5年生児童100名（一昨年クマ出没でまだ藻岩山に来ていない）保護者40名森ボラ、林業技士会、北ぐにの森づくり合わせて40名ほどと花王と都市緑化機構からも出席され校長先生と森ボラ酒井の挨拶の後に西川瀨二技士会会長による特別授業が開催された。



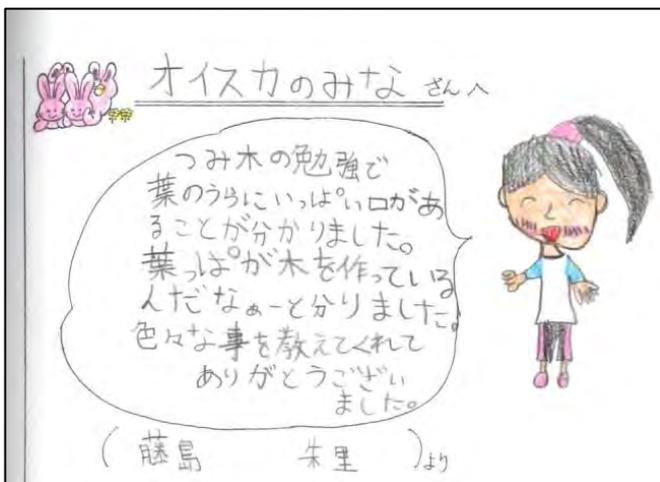
藻岩山は火山だった話から踏みつけられても生きのびるオオバコや珍しい動植物の話がされた。終わって3人の児童から感想お礼が述べられた。



授業に先立ち森ボラ事務所にて花王のヒアリングがあり昨年は遊歩道づくりや破損した看板の修復の活動報告をして今年は2.8haの未立木地を整備し藻岩の郷土樹種13種類の木を植えて3年生が作った樹名板をたてる計画をPPで説明し、校長室で樹名板を受け取りました。（文・酒井）

## ■ 活動報告

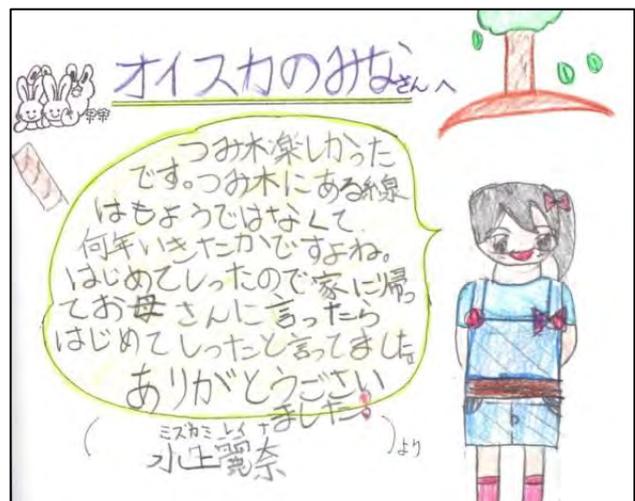
### ◆ 葉っぱの話



私たちはオイスカ北海道といろいろコラボしておりますが積み木遊びもそうです。積み木は北海道の代表的な広葉樹10樹種でできていますがその製作についても技術協力をしました。1万個を使った壮大な積み木遊びの前座として子供たちに一枚ずつ葉っぱを持たせて「葉っぱの話」をしております。

栄町小学校の3年生から酒井、西野(澄)に礼状がきましたので一部紹介します。

(文・酒井)



## ◆野幌森林再生活動連絡会

平成 25 年度の表記連絡会が、2 月 20 日に江別市大麻公民館で開かれた。

今年は 5 団体から 10 名の他、オブザーバーとして空知総合振興局、北海道開拓記念館、事務局として森林管理局森林整備部井上課長補佐、石狩森林管理署、石狩森林ふれあい推進センターから担当者が出席した。

各団体の活動報告のあと、ふれあいセンターの東本さんから国有林の基本計画の変更内容説明の他、コンテナ苗、自動植え付け機、エゾシカ対策、我々に関係のある住民参加森林づくり等の最近の技術的話題が提供されました。

意見交換では、「野幌森クラブ」の植栽地の水はけが悪く、苗が育たず補植を繰り返している。自然公園内なので排水溝などは設置できなく困っている、との話がありました。当協会の担当地区は表土を生かした手作業の地拵えをした。植栽後の苗の生育は順調で、背丈を越えてきたので下草刈りが必要なく、蔓切り作業を継続している、と報告しました。（文・樫棒）

## ◆ボランティア活動等連絡会の報告



2 月 28 日（金）石狩森林管理署でボランティア 9 団体が集まり活動状況の発表が行われました。

当協会からは酒井、樫棒、市山が出席。CGC 烏柵舞の森で取り組んでいるミズナラ、サクラ、ホウノキ、クリ等の直播の発芽状について酒井さんが報告をし、管理署からは我々が関係している藻岩山幌南の森、支笏湖復興の森（7-11 の森、単独事業地、CGC 関連の森等）を含めた国民参加の森づくりの取り組み状況の報告がありました。

要望事項として新聞等でマダニ被害が北海道でも取り上げられていますが、管理署としても積極的に情報発信をして行くとの事でした。懇親会の席では日頃疎遠になっている各団体との情報交換は有意義な場でした。（文・事務局）

## ◆斎藤リンゴ園支援 10 周年の集いに参加して・（3 月 7 日・ホテル KKR 札幌）

斎藤リンゴ園は札幌市西区で唯一のリンゴ園であるが、園主ご夫妻のご高齢・身体的にきつくなってきて廃園の危機にあることを仄聞した。2004 年当協会は支援を開始し、10 年の歳月を迎えた。斎藤園主から一つの区切りとして感謝の意を表したいとの事で「支援 10 周年の集い」の開催となった。3 月 7 日は 23 名の出席者となり、リンゴ園に関わる話が述べられた。2014 年の台風 18 号による壊滅的被害の話には一同息を呑み、人間が落下して万有引力を体験させられた科学者の話やリンゴのポリフェノールの効果についての話等が語られた。今まではリンゴを食べる側であったが、リンゴ園

の手伝いで斎藤ご夫妻のリンゴに対する情熱に感銘する共に、数々のご指導に感謝申し上げます。今後も健康に留意されて営農されますことを願い、リンゴ爺も奮闘努力する次第です。（文・小笠原）



## ■ 今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・檀棒・酒井・佐野・高野・釣井・矢澤・和田

1. 2014年4月、5月スケジュール・・・4月4日 定例幹事会 4月25日 臨時幹事会
2. 澄川基本計画を踏まえて実行課題
  - ・3/19の会員例会で基本計画説明・・・和田
  - ・親子森林環境教室の準備委員会の立ち上げ・・・幹事会の下部組織委員長に大窪、和田、清澤、市山の4名で2年ぐらいかけて検討。検討事項で実行出来る項目については随時試行して行く。
3. 2014年度作業計画
  - ・澄川基本計画を踏まえて土、日曜日に活動日を設定。く土、日に森林ボランティアしませんかの呼びかけのチラシを札幌市の広報を扱っている関係機関に配布して一般市民への呼びかけを検討。4/5(土)：樹液採取4/20(日)：キノコ植菌。
  - ・CGC関連(支笏湖)のスケジュールと植栽計画・・・植栽作業は最終年度となりました。
4. 森林・山林多面的発揮機能対策の報告・・・新たにコンサ100年の森が追加となりました。
5. 委員会報告
  - 広報委員会(作業参加表のHP掲載検討)。 業務委員会(2014年活動予定策定)。
  - 助成委員会(26年度国緑緑化の申請)。 研修委員会(研修旅行は奥尻島のブナ林見学で調整)。
6. その他
  - 会計報告。
  - ハンディGPS購入・・・相見積もりをとって検討。
  - 斎藤リンゴ園支援10周年の集い。

### ★新入会員の紹介

米重寿記さん、金子雄治さん、早坂 裕さんの3名の方が入会されました。

## ■ 活動履歴

活動日	行事・活動地	参加数	活動内容
2月18日(火)	澄川	10	降雪激しく物置周辺の除雪作業
2月21日(金)	澄川	11	A-4地区ホダ木200本間伐
2月25日(火)	澄川	16	A-4間伐した材を製材用、薪用にして集材
2月27日(木)	澄川	13	A-1の間伐
3月4日(火)	澄川	16	風倒地区樹肌に食い込んだテープ交換
3月6日(水)	澄川	12	A-1の集材作業(エンジン付きウインチ)
3月7日(金)	ラルズビル	10	定例幹事会
3月11日(水)	澄川	9	A-1の除間伐作業はほぼ終了
3月14日(金)	澄川	17	イタヤカエデから樹液採取
3月17日(月)	澄川	12	A-1の間伐材の皮むき作業。A-4の間伐へ

### ★お知らせ

**森ボラホームページのトップに新たな試みとして会員以外の方で私たちと澄川で自然体験したい方を募集することになりました。 タイトルは土日に森林ボランティアを体験しませんか!!**  
**会員の皆さまHPをご覧ください。**